

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー KIKUSUI

No.51 2011.11.1.

菊水福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10
電話 011-887-7006 FAX011-811-3831
URL <http://kikusui-net.jp>



福まち通信



共同募金始まる

スーパーアークス前で募金活動する菊水地区の民児協の皆さん

全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まりました。

菊水地区では、10月1日（土）民生・児童委員さんが五つのグループに分かれて、街頭に立ちました。スーパーアークス菊水店、マックスバリュー菊水店、他に地下鉄菊水駅3番出入口の3箇所で街頭募金活動を行いました。

民生委員のグループのほか、菊水青空子ども会のお子さん達や保護司会菊水分会の方々が参加されました。保護司会菊水分会の皆さんは、東札幌ダイエー店前で募金活動を行いました。

菊水青空子ども会の募金活動



当日は、肌寒く時折小雨の降る中、マックスバリュー菊水店の2箇所及び地下鉄菊水駅3番出入口の前で募金活動をしました。子ども達の大きな掛け声に、地域の皆さんは次々に募金に協力していかれました。

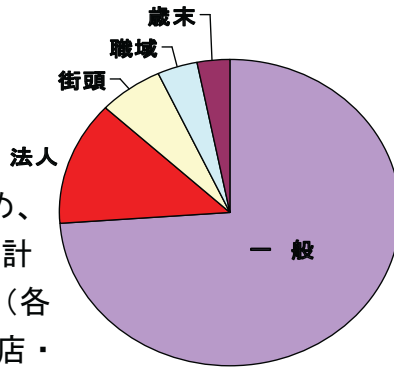


なお、募金活動に参加された方、お疲れ様です。また、募金に協力いただいた方有難うございました。

昨年の札幌市の募金実績は、

1億1,083万4,392円でした。

共同募金は、事前に使い道や集める目標を定め、地域の福祉のための募金と配分（助成）に関する計画をたてて行われます。募金方法は、**戸別募金**（各世帯から寄せられる募金）、**法人募金**（企業・商店・病院から寄せられる募金）、**街頭募金**（街頭で通行人から寄せられる募金）、**職域募金**（職場や地域団体から寄せられる募金）と**地域歳末募金**で構成されています。上の円グラフを参照してください。



共同募金は地域の福祉活動に役立っています。

昨年の白石区共同募金実績は、右のとおり9,420,549円でそのうちの約60パーセントに当たる5,653,800円が区内の福祉のために活用されました。

白石区内全体の配分状況は右表のとおりです。

そのうち、菊水地区福祉のまち推進センターにおいて、共同募金から交付された善意の寄付が「高齢者のふれあい交流会」に使われています。

共同募金にこれからもご協力をお願いします。



10月1日⇒12月31日



平成22年度 白石区共同募金実績

9,420,549円

皆様からお寄せいただいた募金のうち、5,653,800円が区内の福祉のために活用されます。

① 高齢者・民間福祉施設・学校の活動に 1,783,000円 (31.5%)

- ◆ NPOリカバリー リカバリーハウスせれいゆ 浴室・ボイラー改修工事 900,000円
- ◆ NPOらむ 就労継続支援B型 らむ北郷 パソコン・ビデオキャプチャー購入 120,000円
- ◆ 白石区老人クラブ連合会 世代間交流事業、区前誌発行事業 413,000円
- ◆ 白石おもちゃ図書館 運営事業 150,000円
- ◆ 社会福祉協力校 三立白石小学校 三立平和小学校 200,000円

② 地域住民主体の福祉活動推進に 660,000円 (11.7%)

- ◆ 白石地区社会福祉協議会 ひとり暮らし高齢者のさわかあい 80,000円
- ◆ 東白石地区社会福祉協議会 広報誌「ふれあいのネットワーク」発行 85,000円
- ◆ 東札幌地区社会福祉協議会 広報誌「おみやげ」発行 90,000円
- ◆ 菊水地区社会福祉協議会 高齢者のふれあい交流会 80,000円
- ◆ 北白石地区社会福祉協議会 新春ふれあいの集い 80,000円
- ◆ 北東白石地区社会福祉協議会 ふれあい音楽会 80,000円
- ◆ 白石東地区社会福祉協議会 生涯老人さわか交流会 85,000円
- ◆ 鶴の里地区社会福祉協議会 広報誌発行 80,000円

③ 白石区社会福祉協議会の活動に 2,307,800円 (40.8%)

- ◆ 移送サービス事業 150,000円
- ◆ 区内社協活動の活性化・支援事業 北東福祉三輪への支援、区立立神誌発行など 818,800円
- ◆ 区・地区福祉のまち推進センター活動交流会事業 100,000円
- ◆ 地区社協活動助成事業 1,239,000円

④ 共同募金活動に 903,000円 (16.0%)

- ◆ 白石区共同募金委員会活動 札幌の皆さんの募金活動支援など 903,000円

なお、ご寄付いただいた募金は白石区の活動のほか、全道・全市の福祉団体等にも配分されております。

第1回「はーとふるスペースフェスティバル」開催

菊水地区幌東中学校（修田撰＝しゅうでん・おさむ校長）に於いて10月5日（水）「はーとふるスペースフェスティバル」が行われました。「はーとふるスペース」とは、同校の特色ある学校施設である1階東側角にある和室・展示ホール・図書室のあるスペースのことで、それらを活用したイベントのことです。その他のスペースとして



茶室から見た日本庭園は、心安らぐ憩いの空間でした。当日は、このイベントに、生徒、教職員、保護者、地域の方々も参加し、素晴らしいイベントになりました。

今年度、同校で初めて取り組んだ今回のイベント内容は、茶道同好会の「お稽古公開」、合唱部の「ミニコンサート」、図書委員会と図書同好会の合同の「読書会」、美術部、書道同好会などの「作品展」などが主なものです。



その一部を紹介しますと、茶道は、地元茶道教室主催の高橋三枝さん（裏千家作法）の指導のもと、茶道同好会の生徒のみなさんは真剣な態度で作法に取り組んでいました。合唱部のミニコンサートは、美しいハーモニーが校内に響き渡っていました。幌東中学校の合唱部は、今年9月に行われた全日本合唱コンクール北海道支部大会でも見事金賞を受賞していることを申し添えておきます。読書会は、図書館ボランティアの方や図書担当の先生のもと、芥川龍之介の小説「鼻」についての、感想や意見を述べていました。ライトアップされた展示ホールでは、美術部、書道同好会のみなさんの日頃の力作が展示されていま



した。

校長先生は、「初めて開催したこのフェスティバルを機に、このスペースが子ども達自身の憩いの場になったり、地域や保護者の皆さんとの親しみのある交流の場になればと思います。次回のフェスティバルは2月に予定しておりますので、生徒や先生方と知恵を出しあってさらに良いものにしていきたい」と話してくださいました。



高齢者のふれあい交流会準備打合せ会

今年度第2回目の「高齢者のふれあい交流会」の打合せ会が、9月27日（火）菊水地区会館において行われました。福まち役員と協力機関の職員13名で検討した結果、11月15日（火）午前10時から午後2時まで、菊水地区会館で行うことに決定しました。

イベントの内容は、午前中は**介護予防寸劇「わたし呆けちゃったの?! ～認知症とものわすれの違い」**で始まります。いつもの菊子さんが、どのような演技するのか心待ちですね。



健康相談では、保健師の「血圧測定や介護相談」も受けられます。この機会を上手に利用してください。**手作りコーナー**では、「かんたん写真立て」を作ってみましょう。

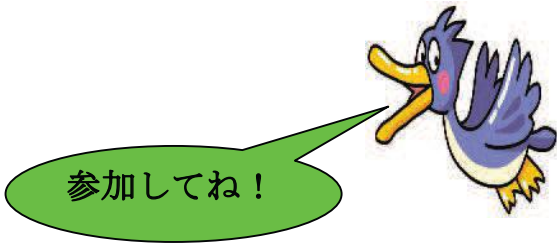


趣味のコーナーでは、囲碁・将棋が楽しめます。なお、2階のホールでは、写真コンクールの写真作品も展示しております。

お昼の「**ランチタイム**」は、ちらし寿し、みそ汁、漬物、デザートを予定しています。

午後の「**演芸コーナー**」は、元東映俳優皆川宗徳さんによる名調子のセリフ入りナツメロと国定忠治の「**名月赤城山**」一人芝居の出前公演で

す。
高齢者同士の交流と心身リフレッシュを目的に年2回行われています。毎回好評を頂いておりますが、まだ、1度も参加していない方もいます。この機会に是非参加を！お待ちしております。



平成23年度第2回

高齢者の ふれあい交流会へのお誘い

☆ 日 時 ……平成23年11月15日(火)午前10時～午後2時
 ☆ 場 所 ……菊水地区会館(菊水7条2丁目2-20)
 ☆ 対 象 ……菊水地区にお住まいの65歳以上の方
 ☆ 定 員 ……120名(無料)
 ☆ 申込方法 ……町内会員、または菊水まちづくりセンターへ
 お早めにお申し込みください
 ☆ 締め切り ……11月7日(月)

この事業は共同募金会の助成を受けて行っております

当日のプログラム

毎回好評の「高齢者のふれあい交流会」を開催します。高齢者同士のお互いの交流と心身のリフレッシュを目的として、菊水地区のボランティアが心を込めて皆さんをお招きする行事です。お友達とお話しあわせの上多数のご参加をお待ちしています。

午前のコーナー

- ♪ 介護予防コーナー「わたし呆けちゃったの?」
寸劇～認知症とものわすれの違い～
- ♪ 健康相談コーナー 血圧測定 脳トレーニング
- ♪ 手作りのコーナー かんたん写真立てを作ろう
- ♪ 趣味のコーナー 写真コンテスト作品展示 囲碁・将棋コーナー

ランチタイム

ちらし寿し みそ汁 漬物 デザート

午後のコーナー

- ♪ 演芸コーナー
元東映映画俳優 皆川 宗徳さんによる
名調子のセリフ入りナツメロと国定忠治の
「名月赤城山」一人芝居の出前公演です
どうぞご期待下さい

主 催 菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会
 協力団体 菊水町内会連絡協議会・菊水地区社会福祉協議会・菊水地区民生児童委員協議会
 日赤幸仕回菊水分団・菊水地区まちづくりネットワーク会議
 白石区第二地域包括支援センター・介護予防センター菊水
 問合せ先 菊水まちづくりセンター (TEL 811-9445 FAX 811-3831)

編集後記

朝晩は、寒くストーブの暖が必要な季節となりました。雪虫も飛び始め、冬の到来も間近になりました。これからは、季節性インフルエンザの流行する季節に入り、皆様も健康管理に留意してください。

私は、今回の福まち通信第51号から枝元政肇氏から福まち通信編集員のバトンを引き継ぐことになりました。

福まち通信の編集方針はよつクロの基本理念である「見つめ愛」「ふれ愛」「支え愛」「学び愛」を柱に、写真をできるだけ多く使い、読みやすく判りやすい内容することにあります。

福まち活動の事業でなく、地域の中での福祉に関する話題をいち早くお伝えすることにも努めます。よろしくお願い申し上げます。

菊水福まち通信編集委員 品川卓久